

伊東・伊豆シャボテン動物公園

伊東市富戸の伊豆シャボテン動物公園で23日、冬の風物詩となっている「元祖カピバラの露天風呂」の風呂開きが行われた。初日は冷たい雨が降りしきる中、5頭のカピバラが気持ちよさそうに特製の岩風呂に漬かった。

湯船にはカピバラの和名「オニテングネズミ」にちなみ、地元産オニユズが浮かべられた。カピバラたちはオニユズを口に入れて、草ティーパックに見立てた。今季初の露天風呂にはしゃいだ様子で泳ぎ回った。来場者からは「気持ちよさそう」「自分も入りたい」などの声が上がった。

露天風呂は1982年、同園の飼育員が湯を好むカピバラの習性に気付いて発案し、全国に広がった。今季の開催は来年4月5日まで。

いい湯ダナ〜
カピバラ風呂
露天でほっこり



気持ちよさそうに湯に漬かるカピバラ。23日午前10時半ごろ、伊東市富戸の伊豆シャボテン動物公園

2019年11月24日朝刊

- ① カピバラの和名(日本名)は、何というでしょう。
[]
- ② 露天風呂に浮かんでいる黄色のものは何ですか。
[]
- ③ 気持ちよさそうに湯に漬かるカピバラになったつもりで、カピバラの思っていることを書いてみましょう。
[]

年 組 名 前